

平成26年1月27日発表

担当課：商業観光課

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 熊谷初市（だるま市）の開催について

1. 実施日時等 平成26年 2月 7日（金）午前・午後11時00分～
2. 会場・主催地 星川通り（若者広場周辺）
3. 主催者・関係者
 - (1) 団体名等 熊谷初市奉賛会
 - (2) 代表者名 会長 神沼芳広 TEL 048-521-4600(事務局)
4. 事業内容 熊谷初市（だるま市）において、かつての「市（いち）」の賑わいを再現する。恒例の「だるま」販売のほか、日用雑貨品や衣類等の販売と地元の飲食店による物産販売を行う。お子様先着200名様にラバーダックをプレゼント！好みにペインティングしてオリジナルラバーダックを作成・お持ち帰りいただきます。
※だるま市は11：00～、バザー及びラバーダックペインティングは12：00～16：00
5. 目的・理由 だるま市に合わせ、昔行われていた初市をバザーとして実施することにより、大勢の方々に御来場いただき、中心市街地の賑わいを取り戻す。星川に親しみをもつていただくとともに、星川を日本におけるラバーダックレースの聖地にしていく。
6. 経緯・経過 起源は、江戸時代に熊谷宿の繁栄を願って始められたといわれている。
賑わい創出のために、初市を復活させるべくバザーを実施する。
7. 影響・効果 星川の魅力を情報発信し、中心市街地に賑わいを創出する。
8. この事業の実施による特記事項・PRポイント
縁起物の「だるま」をお買い求めいただき、願いを成就させるとともに今年一年間の運を呼び込んでください。今回初めて、ラバーダックのペインティング&プレゼントを実施します。（先着200名様）
 - (1) 県内の状況
ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目
 - (2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色

・他市と同じ

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当課 産業振興部商業観光課 担当者 田沼・金井

連絡先 524-1111 内線 312

熊谷初市（だるま市）

七転八起の縁起物－だるま

だるま市は関東独特の正月風景の一つです。

これは転んでも起き上がる七転八起の縁起が好まれ、関東地方を中心に広まっている民間行事となっていますが、だるま作りの主産地が群馬（高崎）、埼玉（越谷）の農家の副業として盛んであるため、これを商う商人によって関東一帯の寺社の縁日や市日を利用して各地に市が開かれるものです。

新しい年の福だるまを買い求める人々で賑わいます。

だるまに片目を入れる

だるまは開運危除、商売繁盛、家内安全、五穀豊穰、また「起きる」「上る」が蚕に通じ養蚕家には繭の増収と諸人に祈願される縁起物です。

この日買い求めた目なしだるまは、星川上の仮殿の祀られる商売の神、大市姫命の前で神官によって片目が描かれ入魂してもらいます。

そして、その後吉事や願望のかなったとき、お礼の片目を書き入れる風習がありますが、これは願（がん）は眼（がん）に通じることから始まったものと言われています。

また、財産が年々増えていくように小さなだるまから毎年大きなだるまに買い換えていきます。

なぜ、2月7日なのか？

2月7日を初市として行うのは、古くから熊谷の六斎市が毎月7日を市日として、新年の7日を初市と称したため新暦となって2月7日と改めたもので、昔の市日の伝統を残しています。

熊谷の六斎市では、毎月、桶や箆等の日用品や鎌や鋤等の農耕具などが売られていましたが、特に2月7日の初市では、だるまが多く売られたため、熊谷初市は“だるま市”と呼ばれるようになりました。

場所はもと中山道本町通りに開かれましたが、昭和29年以来改修された星川通りに移されました。

心

熊谷

七転八起

する

一月
七日
金

(雨天順延)

家内安全
商売繁昌
交通厄除

星川通り

当日星川通り北側 大露路との交差点付近が交通規制となります

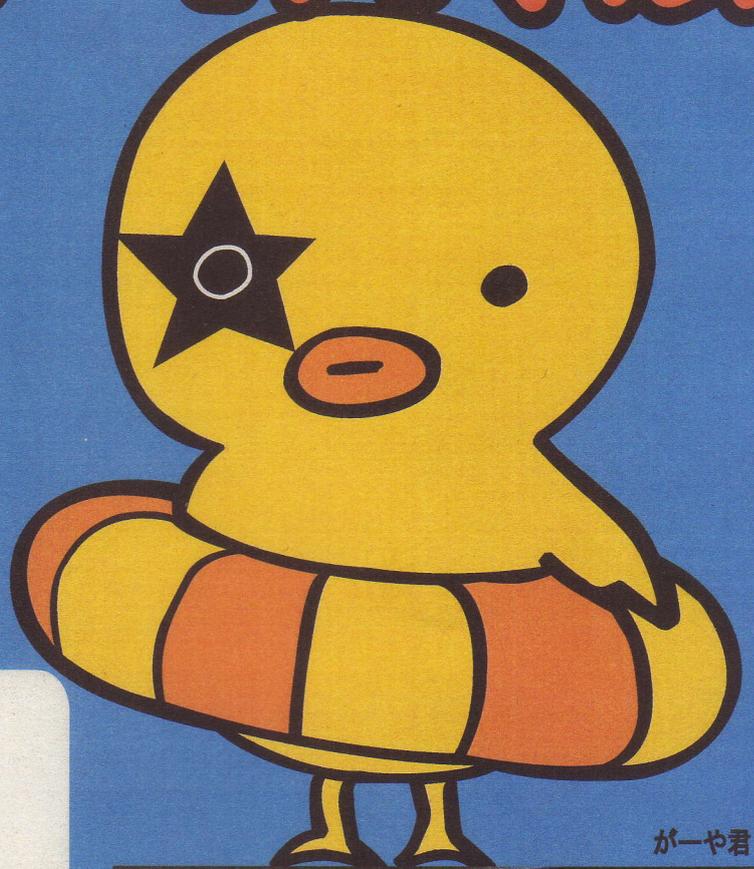
祭



主催
初市奉賛会
後援
熊谷市観光協会
熊谷商工会議所
熊谷市商店街連合会

ラバーダックペイント大会

そア
・ナ
めタ
・色
てに



がーや君

ラバーダックを
ペイントして、
自分だけの選手を作ろう！

参加費無料！ペイントしたアヒルは
ラバーダックレースで流す事が
出来ます。



開催日：平成26年2月7日（金）

時間：12:00～16:00 若者広場周辺にて

参加費：無料 主催：星川通り商店街振興会

協賛：熊谷市ラバーダックレース協会